全ては健康を願う人々のために
共創未来グループ

2020年3月期 第2四半期決算説明会

2019年11月13日（水）

東邦ホールディングス株式会社

【注記】
本資料に掲載されている東邦ホールディングス株式会社の現在の計画、見通し、戦略、想定等のうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。
これらの情報は、現在入手可能な情報から東邦ホールディングス株式会社の経営陣の判断に基づいて作成されております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。
本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。また、資料に含まれる医薬品に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

本日の内容

1. 2020年3月期第2四半期の決算概要

代表取締役副会長 CFO　枝廣 弘巳

2. 中期的な収益性向上のための事業戦略

代表取締役社長 COO　有働　敦

専務取締役 兼 東邦薬品㈱代表取締役社長　馬田　明

3. 2020年3月期の見通し

代表取締役社長 COO　有働　敦

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

2020年3月期第2四半期の決算概要

代表取締役副会長 CFO
枝廣　弘巳

2020年3月期第2四半期決算の概要

- 製品価値に見合った単品単価交渉と顧客支援システム普及促進への継続的な取り組み
- がん治療薬などの新薬、スペシャリティや希少疾病用医薬品の売上が伸長
- 消費税率引き上げに伴う薬価改定により駆け込み需要が発生
- 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益（※）のいずれも期初計画を達成
- 10月24日に第2四半期業績予想の修正、11月7日に通期業績予想の修正を発表

（※）「親会社株主に帰属する四半期純利益」を省略して記載しております。

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦HD 連結 P/L

単位：百万円

	2019年3月期2Q		2020年3月期2Q						2020年3月期通期期初計画		2Q進捗率（%）
			期初計画		実績						
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	対前同増減率（%）	対計画達成率（%）	金額	売上比（%）	
売　上　高	593,635		587,000		634,050		6.81	108.02	1,223,000		51.84
売上総利益	52,383	8.82	54,700	9.32	56,760	8.95	8.36	103.77	113,300	9.26	50.10
販売管理費	47,578	8.01	48,900	8.33	48,839	7.70	2.65	99.88	98,300	8.04	49.68
営業利益	4,804	0.81	5,800	0.99	7,920	1.25	64.86	136.55	15,000	1.23	52.80
経常利益	7,664	1.29	8,700	1.48	10,951	1.73	42.89	125.87	21,800	1.78	50.23
四半期純利益	4,943	0.83	5,500	0.94	7,121	1.12	44.06	129.47	13,600	1.11	52.36

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦HD 連結 B/S

単位：百万円

	2019年3月期		2020年3月期第2四半期末			主な増減要因
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	増減額	
流動資産	479,427	72.23	463,731	71.40	△15,696	売掛金等11,662増加 現預金　18,226減少 商品　6,247減少
固定資産	184,299	27.77	185,712	28.60	1,412	有形固定資産5,172増加 投資有価証券3,589減少
資産合計	663,727	100.00	649,443	100.00	△14,284	
流動負債	400,265	60.31	379,338	58.41	△20,927	買掛金等　16,595減少 1年内償還社債4,615減少
固定負債	49,612	7.47	47,972	7.39	△1,640	繰延税金負債1,100減少
負債合計	449,878	67.78	427,310	65.80	△22,567	
純資産	213,848	32.22	222,132	34.20	8,283	利益剰余金6,099増加 自己株式　4,242減少（＋） 有価証券評価差額金2,471減少
負債純資産合計	663,727	100.00	649,443	100.00	△14,284	

自己資本比率　2019年3月期　32.19 %　2020年3月期第2四半期　34.18%

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

医薬品卸売事業 P/L

単位：百万円

	2019年3月期2Q		2020年3月期2Q						2020年3月期通期期初計画		2Q進捗率（%）
			期初計画		実績						
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	対前同増減率（%）	対計画達成率（%）	金額	売上比（%）	
売　上　高	571,243		564,000		609,955		6.78	108.15	1,176,000		51.87
売上総利益	36,744	6.43	38,500	6.83	40,267	6.60	9.59	104.59	80,300	6.83	50.15
販売管理費	31,246	5.47	32,400	5.74	32,152	5.27	2.90	99.23	65,100	5.54	49.39
営業利益	5,498	0.96	6,100	1.08	8,115	1.33	47.60	133.03	15,200	1.29	53.39

[取扱卸限定品の当社売上高]
2019年3月期第2四半期： 397億円→ 2020年3月期第2四半期：509億円
（ギリアド社C型肝炎治療薬を含む）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

調剤薬局事業 P/L

単位：百万円

	2019年3月期2Q		2020年3月期2Q						2020年3月期通期期初計画		2Q進捗率（%）
			期初計画		実績						
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	対前同増減率（%）	対計画達成率（%）	金額	売上比（%）	
売　上　高	45,427		46,100		47,714		5.03	103.50	93,800		50.87
売上総利益	15,622	34.39	16,100	34.92	16,510	34.60	5.68	102.55	32,800	34.97	50.34
販売管理費	15,420	33.94	14,900	32.32	15,152	31.76	△1.74	101.69	29,900	31.88	50.68
営 業 利 益	201	0.44	1,200	2.60	1,358	2.85	575.62	113.17	2,900	3.09	46.83

■調剤薬局店舗数

	連結子会社	非連結子会社	関連会社	合計
東邦ＨＤ傘下	4社　79店舗	9社　55店舗	3社　26店舗	16社 160店舗
ﾌｧｰﾏｸﾗｽﾀｰ傘下	5社 463店舗	15社　66店舗	3社　87店舗	23社 616店舗
合計	9社 542店舗	24社　121店舗	6社 113店舗	39社 776店舗

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

中期的な収益性向上のための事業戦略

代表取締役社長 COO
有 働　敦

専務取締役 兼 東邦薬品㈱代表取締役社長
馬 田　明

中期的な収益性向上のための事業戦略

（1）流通改善への取り組み

（2）販売情報提供活動ガイドラインへの取り組み

（3）最適配送回数への取り組み

（4）顧客支援システムの更なる拡大

（5）共創未来ファーマ製品の拡充と
ジェネリック医薬品の集約化

（6）社会的使命を果たすための物流イノベーション

（7）調剤薬局事業の機能強化

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(1)流通改善への取り組み

流通改善ガイドラインの遵守

- ✓早期妥結と単品単価契約の推進
- ✓頻繁な価格交渉の改善
- ✓医薬品の価値を無視した過大な値引き交渉の改善

▼

流通コストと製品価値に基づく単品単価交渉を実践
価格ロックシステムを厳格に運用

引き続き流通改善への取り組みを継続

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(1)流通改善への取り組み：カテゴリー別の状況と妥結率

東邦ホールディングス

カテゴリー別売上構成比

	2018年4月-2018年9月	2019年4月-2019年9月
	構成比	構成比
新薬創出加算対象品	32.9%	32.2%
特許品・その他	35.7%	39.9%
長期収載品	17.8%	14.1%
GE品	13.6%	13.8%

妥結率

	2015年9月末	2016年3月末	2016年9月末	2017年3月末	2017年9月末	2018年3月末	2018年9月末	2019年3月末	2019年9月末
金額ベース	98.2%	99.7%	93.3%	97.2%	98.0%	99.9%	91.7%	95.5%	99.7%
軒数ベース	92.7%	100.0%	79.7%	92.9%	87.9%	100.0%	69.6%	86.7%	100.0%

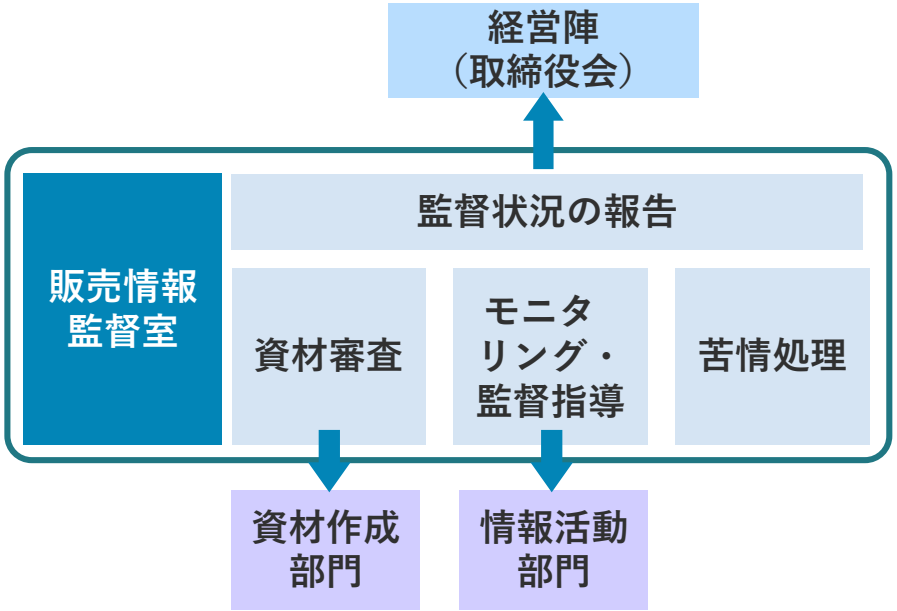
©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

（2）販売情報提供活動ガイドラインへの取り組み

東邦ホールディングスに
グループ・リスクマネジメント室を設置
東邦薬品をはじめとする医薬品卸子会社に
販売情報監督室を設置

■今後の体制整備（予定）

- ✓ 販売情報提供活動の記録、報告に関する手順書や資材作成に関する手順書の整備
- ✓ 従業員への教育・評価
- ✓ 苦情窓口の設置



©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(3)最適配送回数への取り組み

ENIF本部から名称を改称

薬局本部システム『ミザル』

自社系列薬局での実証実験結果を元に、薬局共創未来会員薬局をはじめとする顧客への提案活動を新たな名称で本格的にスタート

ミザル

おおくま座の恒星。二重星で、お互いの星が引力で引き合って軌道を描いていくことから、「業務の強力なパートナーとなるシステム」いう意味と「東邦がお客様の強力なパートナーとして共に歩んでいきたい」という思いをこめている。

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

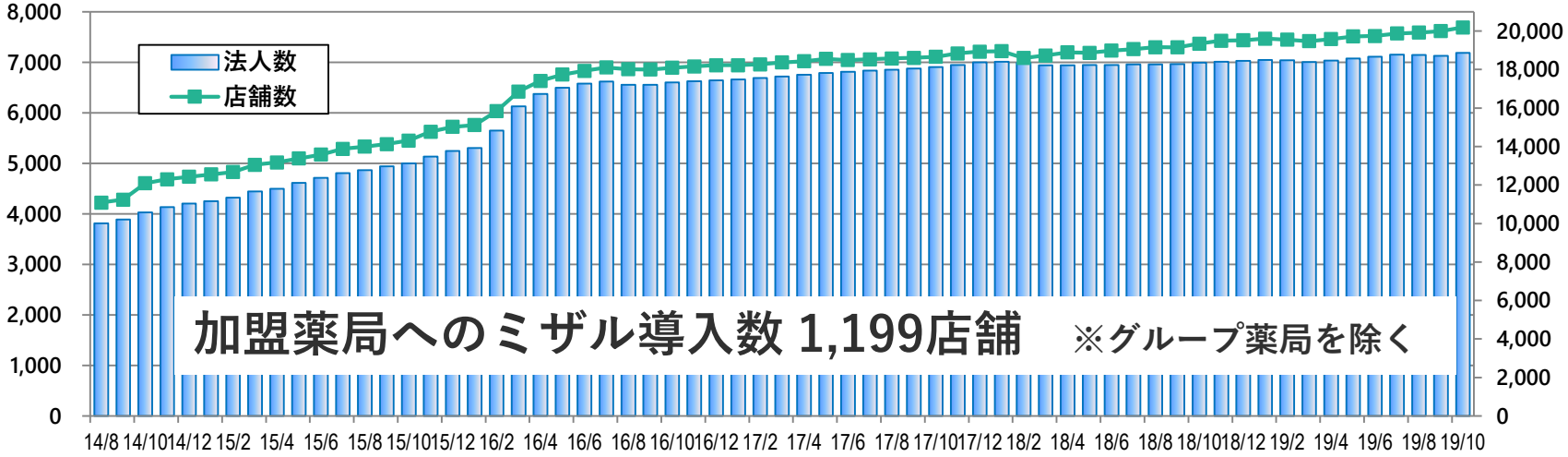
(3)最適配送回数への取り組み

薬局本部システム『ミザル』（旧名称：ENIF本部　導入軒数 2,009軒）

主な機能	①処方データに基づく自動発注機能　②納品データによるオンライン入庫機能 ③分割品発注設定機能 ④余剰在庫品を自動登録 ⑤ENIF棚卸と連動した棚卸機能
導入効果	適正在庫量を持つことにより、欠品のリスクが減少 薬剤師本来の業務への時間配分が増加

■薬局共創未来会員に向けた提案活動を強化

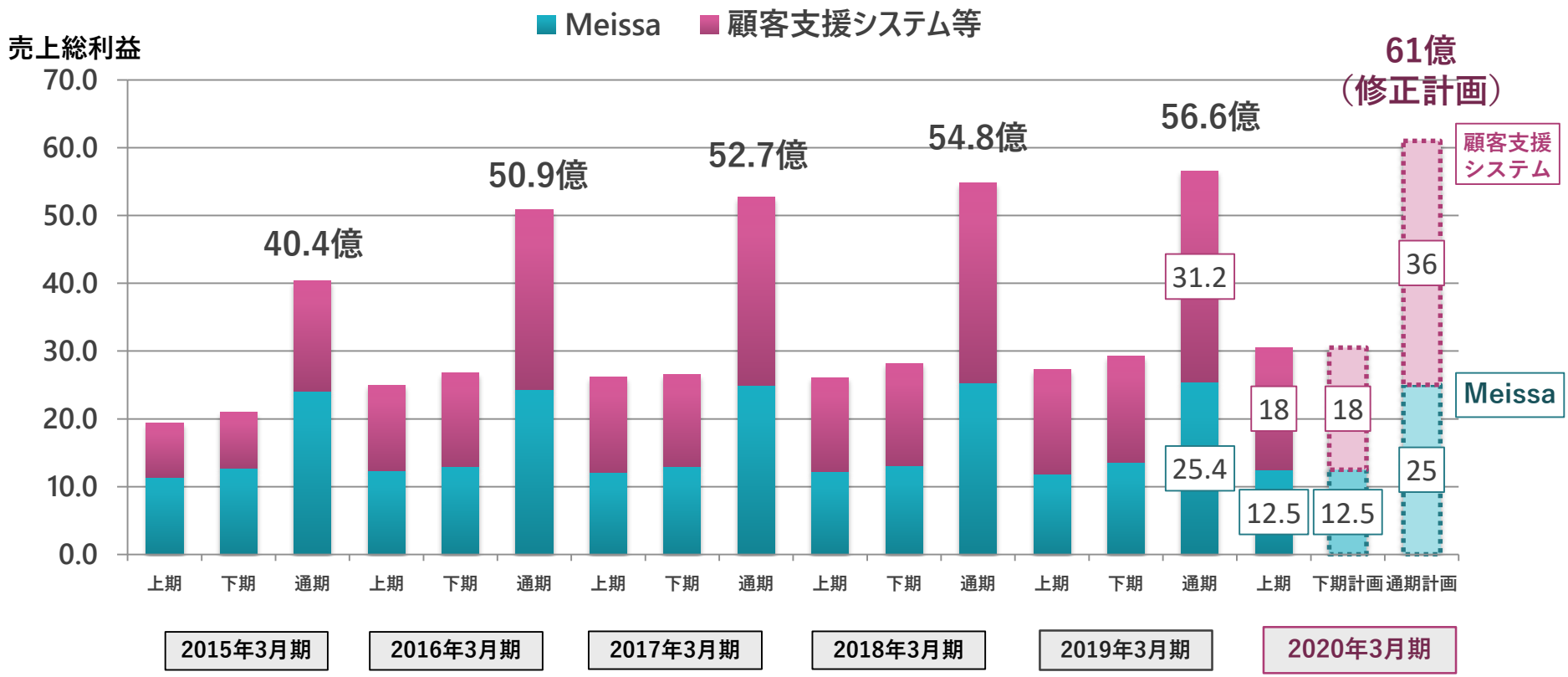
【薬局共創未来会員数】 7,186法人 20,192店舗（2019年10月末現在）



加盟薬局へのミザル導入数 1,199店舗　※グループ薬局を除く

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(4)顧客支援システムの更なる拡大



Meissa （MSプロモーションシステム）

【2020年3月期】上期実績：12.5億円 下期計画：12.5億円 通期計画：25億円

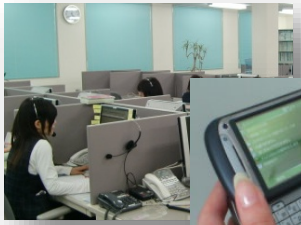
契約メーカー数： 通期契約 7社　スポット契約 5社（上期）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(4)顧客支援システムの更なる拡大：音声認識技術の進化

ENIFvoice SP, ENIFvoice SP+A, ENIFvoice Core
販売及び受注台数 11,389台（10月末現在）

- 2004 コールセンター
- 2006 Meissa
- 2009 ENIFvoice（薬歴作成支援システム）
- 2010 ENIFvoice SP
- 2016 エニフナース（訪問看護師支援端末）
- 2017 ENIFvoice SP+A（電子薬歴一体型システム）
- 2018 ENIFvoice Core（電子薬歴・レセコン一体型システム）



薬局にとどまらない様々なフィールドでの展開を推進

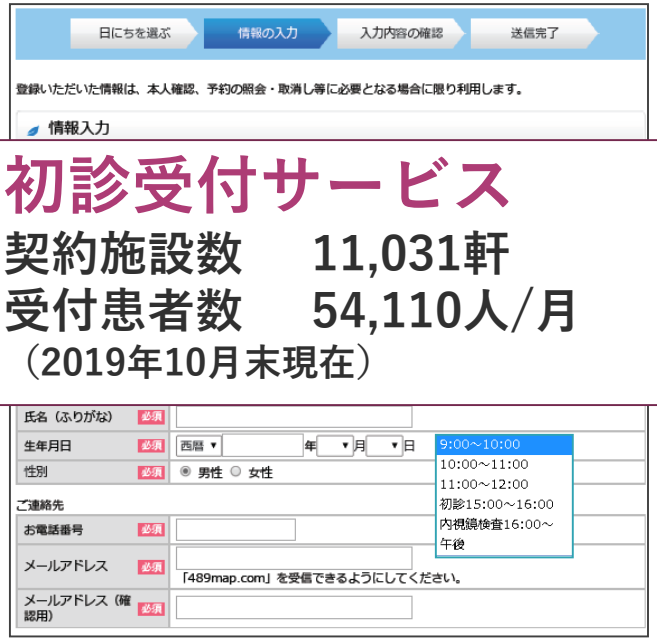
©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(4)顧客支援システムの更なる拡大：病院なび＆初診受付サービス

毎月5万人以上の新規の患者様が初診受付サービス経由で医療機関を受診

病院なび（医療機関検索サイト）
掲載医療機関数＝ 22万軒
訪問者数＝ 15,925,990人(10月単月)

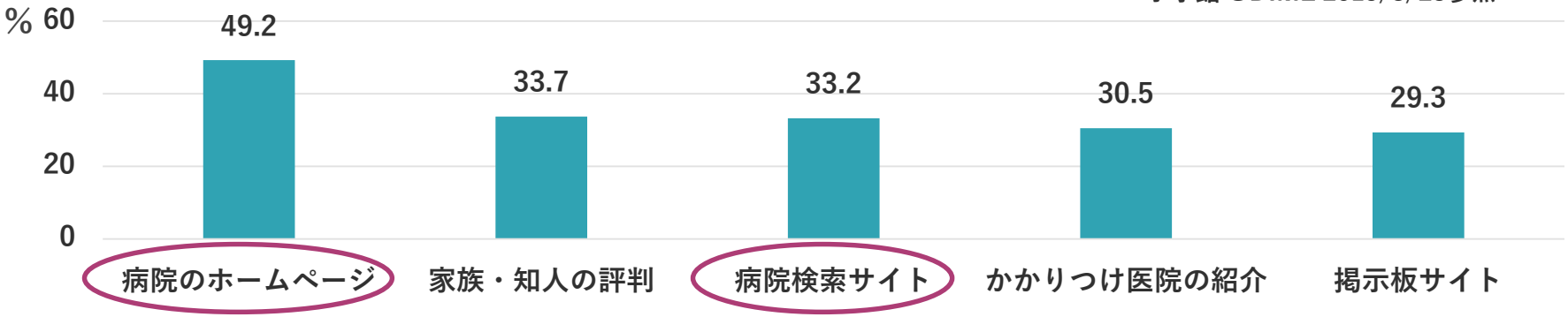
初診受付サービス
契約施設数　11,031軒
受付患者数　54,110人/月
（2019年10月末現在）



医療機関ホームページ
病院なびホームページサービスの提案活動強化

■病院を選ぶ際に参考にしている情報【複数回答形式】※上位5位までを抜粋

小学館 @DIME 2019/3/23参照



©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(4)顧客支援システムの更なる拡大： Future ENIF

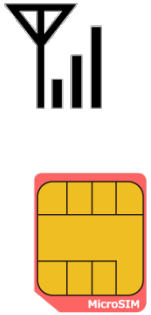
医薬品発注・情報端末 ENIF

導入台数32,252台 （10月末現在）

新機種：Future ENIF

2019年
リリース

- 携帯回線（LTE）を内蔵
  - 高速通信・大容量データに対応
  - 常時接続による最新マスタ提供
  - システム自動更新
- 二次元バーコードスキャナ搭載
  - ＧＳ１コード（調剤包装単位コード）に対応
- 棚卸機能の大幅な強化



SIM内蔵

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(5)共創未来ファーマ製品の拡充とジェネリック医薬品の集約化

社会的要請に沿ったGE事業の推進

高品質・高付加価値のジェネリック医薬品の安定供給

2019年10月末現在　**75成分162品目**

- ✓ 2019年6月：**シロドシン錠・OD錠「KMP」発売**
  （先発品：ユリーフ錠・OD錠）
  共創未来ファーマが製造販売承認を取得
  三和化学も併売し、両社で市場展開
- ✓ 2019年9月：**カルボシステイン錠「JG」発売**
  （先発品：ムコダイン錠）

468軒の大学病院・大病院(200床以上)が
共創未来ファーマ製品を採用（2019年10月末現在）

共創未来ファーマ製品
売上5億円を突破
（10月単月）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

全ての製品において品質試験を実施

試験項目

①性　状　②溶出性　③定量法

溶出試験機

無菌試験用アイソレーター

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

（6）社会的使命を果たすための物流イノベーション：ダイナベース

2020年秋 稼働予定。
総合物流センターとして、できる限りの
商品群を集約しワンストップ供給を目指す。
東京都の災害時の医薬品供給センターとして、
国交省、東京都、自衛隊との連携を図る。

【ピースピッキングロボット】

TBC埼玉

自動化率65%

可搬重量：20kg

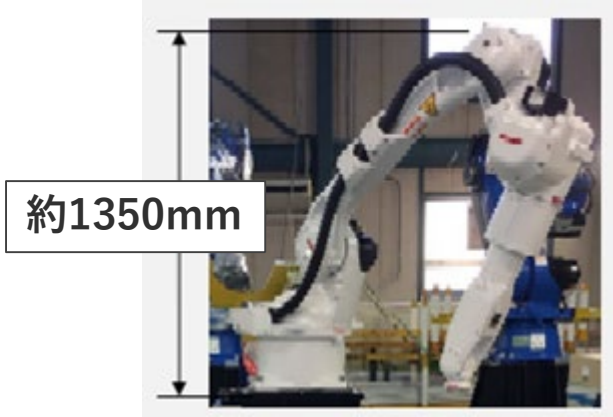
TBC広島

自動化率85%

可搬重量：7kg

ダイナベース

自動化率90%以上



可搬重量：8kg

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(7)調剤薬局事業の機能強化

調剤薬局だからこそできるサービスの充実

①薬機法改正への対応

地域連携薬局	✓ ICTを活用した服薬情報の一元的・継続的把握 ✓ 在宅医療への対応 ✓ 医療提供施設との情報共有
専門医療機関連携薬局	✓ 高度薬学管理機能を有する薬剤師の育成 ✓ 専門医療機関との情報共有

専門薬剤師養成のため、医療機関に協力を依頼し、大学病院・大病院での研修を推進

②かかりつけ薬局機能の強化

③技術料の向上（共創未来ファーマ製品への集約による後発品体制加算の獲得）

④ミザルやENIFvoice SP/Coreなど顧客支援システムを活用した更なる効率化

⑤『調剤業務のあり方について』(2019年4月2日厚労省発出)の通知に基づく、薬剤師以外の者に可能な業務に関するｅラーニングの提供など、薬局の機能変化に向けた研修制度の充実

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

2020年3月期の見通し

代表取締役社長 COO
有 働　敦

東邦HD連結　2020年3月期見通し

単位：百万円

	2019年3月期実績		2020年3月期							
			期初計画		修正計画		期初計画比		前期比	
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）	増減額	増減率（%）
売　上　高	1,222,199		1,223,000		1,267,000		44,000	3.60	44,801	3.67
売上総利益	112,042	9.17	113,300	9.26	115,000	9.08	1,700	1.50	2,958	2.64
販売管理費	96,258	7.88	98,300	8.04	97,900	7.73	△400	△0.41	1,642	1.71
営 業 利 益	15,783	1.29	15,000	1.23	17,100	1.35	2,100	14.00	1,317	8.34
経 常 利 益	21,452	1.76	21,800	1.78	24,000	1.89	2,200	10.09	2,548	11.88
当期純利益	13,863	1.13	13,600	1.11	15,200	1.20	1,600	11.76	1,337	9.64

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

医薬品卸売事業　2020年3月期見通し

単位：百万円

	2019年3月期実績		2020年3月期							
			期初計画		修正計画		期初計画比		前期比	
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）	増減額	増減率（%）
売　上　高	1,175,413		1,176,000		1,218,000		42,000	3.57	42,587	3.62
売上総利益	79,715	6.78	80,300	6.83	81,700	6.71	1,400	1.74	1,985	2.49
販売管理費	63,630	5.41	65,100	5.54	64,600	5.30	△500	△0.77	970	1.52
営業利益	16,084	1.37	15,200	1.29	17,100	1.40	1,900	12.50	1,016	6.32
経常利益	20,008	1.70	20,100	1.71	22,000	1.81	1,900	9.45	1,992	9.96
当期純利益	13,644	1.16	13,500	1.15	14,700	1.21	1,200	8.89	1,056	7.74

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

調剤薬局事業　2020年3月期見通し

単位：百万円

	2019年3月期実績		2020年3月期							
			期初計画		修正計画		期初計画比		前期比	
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）	増減額	増減率（%）
売　上　高	93,222		93,800		95,400		1,600	1.71	2,178	2.34
売上総利益	32,251	34.60	32,800	34.97	33,200	34.80	400	1.22	949	2.94
販売管理費	30,826	33.07	29,900	31.88	30,100	31.55	200	0.67	△726	△2.36
営業利益	1,425	1.53	2,900	3.09	3,100	3.25	200	6.90	1,675	117.54

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

配当について

【配当に対する考え方】
今後とも、将来の収益基盤の強化と市況変動に備えた内部留保の充実に努めつつ、毎期の業績を勘案しながら柔軟な配当政策を実施する所存です。

	中間	期末	年間
2018年3月期	15円	15円	30円
2019年3月期	15円	15円	30円
2020年3月期 予想(＊)	20円 （普通配当：15円 記念配当：5円）	20円 （普通配当：15円 記念配当：5円）	40円 （普通配当：30円 記念配当：10円）

(*)2020年3月期配当については、中間配当金、期末配当金とも普通配当15円に持株会社制移行10周年記念配当5円を加えて各20円とし、年間配当金は40円とさせていただく予定です。

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

参考資料

キャッシュフローの状況

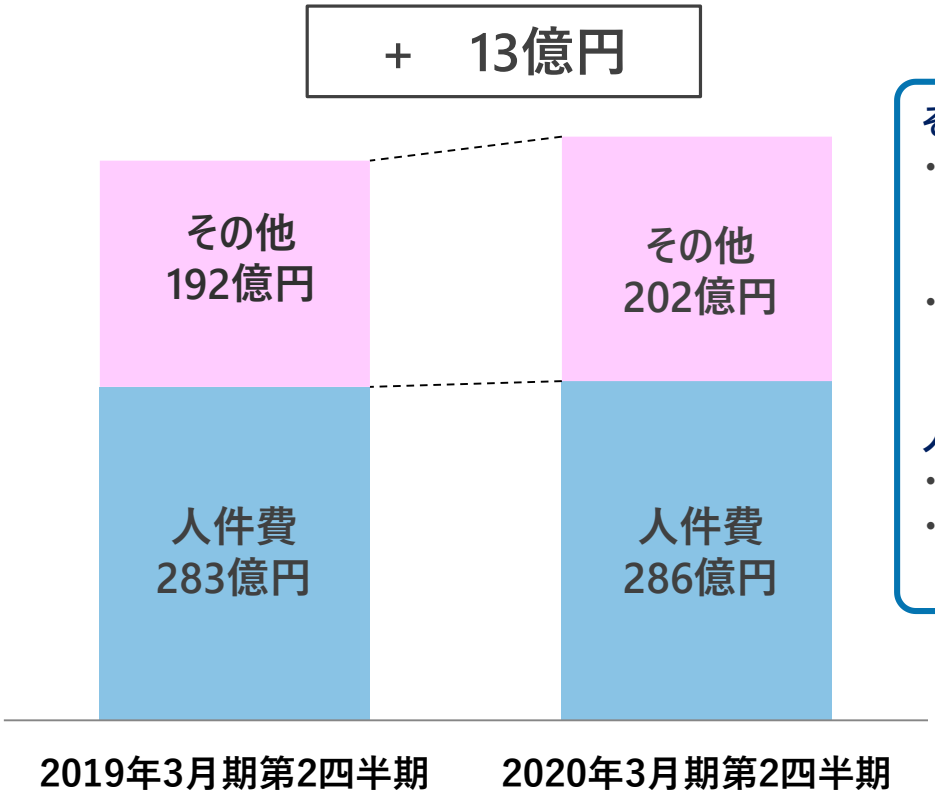
単位：百万円

	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	2020年3月期第2四半期の主な要因
現金（同等物）の期首残高	63,671	75,382	
営業活動	11,644	△8,326	税引前利益　10,808 減価償却費　2,711 たな卸資産の減少　6,247 売上債権の増加△11,644 仕入債務の減少△16,602
投資活動	△2,351	△7,892	有形固定資産の取得△7,810
財務活動	10,123	△1,969	リース債務の返済△810 配当金の支払　△1,022
現金（同等物）の期末残高	83,662	57,192	当期増減額△18,190

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

販売管理費の前年比分析

【前年同期比】



その他　　＋ 10億円
・医薬品卸　+13.7億円
　　TBC広島　減価償却費他 +10.7億円、
　　ダイナベース　家賃 +2億円
・調剤薬局　▲3.7億円
　（のれん償却 ▲5億円、派遣料等+ 1億円）

人件費　　+2.7億円
・医薬品卸　+1.7億円
・調剤薬局　+1億円

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

設備投資と減価償却費

【設備投資】

2020年3月期	2020年3月期第2四半期
年間計画：14,582百万円	実績：7,383百万円
①「ダイナベース」内 総合物流センター 建物・システム 9,572百万円 ②医薬品卸営業所　新築移転等 3,453百万円 ③その他 1,557百万円	①「ダイナベース」内 総合物流センター 建物・システム 6,544百万円 ②医薬品卸営業所　新築移転等 191百万円 ③その他 648百万円

【減価償却費】

2020年3月期年間見込み	2020年3月期第2四半期実績
5,817百万円	2,711百万円

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

全ては健康を願う人々のために

東邦ホールディングス株式会社

【IR担当窓口】広報・IR室
E-mail: info@so.tohoyk.co.jp
http://www.tohohd.co.jp/